

風水害への備え

風水害から命を守る

ID 1003223

豪雨災害などが発生した時、どのように自らの命を守るのか。
防災について理解を深め、自然災害に備えましょう。

問 危機管理課 ☎(632)2052

警戒レベルに応じた行動を

ID 1020787

ID 1003234

市や気象庁から出される避難情報などは、その意味を分かりやすくするため、5段階の警戒レベルでお知らせします。警戒レベルに応じた行動を確認しましょう。

危険な場所にいる人は**警戒レベル4までに必ず避難**

気象状況	気象庁などの情報		警戒 レベル	避難情報（宇都宮市が発令）	市民がとるべき行動
数十年に 一度の 大雨	大雨特別警報	氾濫 発生情報	5	緊急安全確保 (河川水位) 氾濫開始相当水位に到達した場合 大雨特別警報（土砂災害）が発表された場合。土砂災害の 危険度分布で「災害切迫（黒）」となった場合	▼災害がすでに発生しています ▼命を守るための最善の行動をとりましょう
	レベル 5 相当				
	警戒レベル 4 までに避難！				
	土砂災害 警戒情報	氾濫 危険情報	4	(河川水位) (土砂災害) 氾濫危険水位に到達し、引き続き水位の上昇が見込まれている場合 土砂災害警戒情報が発表された場合。土砂災害の危険度分布で 「危険（紫）」となった場合	▼速やかに避難先へ避難しましょう ▼公的な避難場所までの移動が危険と判断 した場合は、近くの安全な場所や自宅内 のより安全な場所へ避難しましょう
レベル 4 相当					
大雨の 数時間前～ 2時間程度	大雨警報 洪水警報	氾濫 警戒情報	3	高齢者等避難 (河川水位) 水位が避難判断水位に到達した場合 大雨警報（土砂災害）が発表され、かつ、土砂災害の危険 度分布が「警戒（赤）」となった場合	▼避難に時間を要する人（高齢者・障がい のある人・乳幼児など）とその支援者は 避難しましょう ▼その他の人は避難の準備を整えましょう
	レベル 3 相当				
大雨の 半日～ 数時間前	大雨注意報 洪水注意報	氾濫 注意情報	2	—	▼避難に備え、ハザードマップなどから自 分がとる避難行動を確認しましょう
	レベル 2 相当				
大雨の 数日～ 約1日前	早期注意情報 (警報級の可能性)	—	1	—	▼気象庁が発表する注意情報等を確認するな ど、災害への心構えを高めておきましょう
	レベル 1 相当				

※ 気象状況の急激な変化によっては、いきなり大雨警報が発表されたり、避難指示が発令されたりすることもあります。

避難について 考えよう

「避難」とは「難」を「避」けることです。安全な場所にいる人は避難所に行く必要はありません。自宅が危険な場所（洪水浸水想定区域など）に位置するかどうか、ハザードマップなどで確認しましょう（11ページ記事参照）。また、避難先は避難所だけではありません。安全な場所にある親戚や知人宅など、日ごろから避難先を検討しておきましょう。雨足が強くなってきたからの避難は危険な場合もありますので、避難が遅れたら、自宅の2階への避難も検討しましょう。

知っておこう 避難所のこと

▼風水害時に優先的に開設する避難所 本市では、河川の浸水想定区域や土砂災害警戒区域に住んでいる人があらかじめ避難する場所を確認できるよう、優先的に開設する避難所を事前に選定し公表しています。

ID 1003234



▲市(町)避難所について

▼開設している避難所の確認 宇都宮市避難所開設状況管理システム

大雨に備えて……

宇都宮市防災ハザードマップを活用しよう

ID 1035864

問 河川課 ☎(632) 2690

「宇都宮市防災ハザードマップ」とは、「洪水」・「内水」・「土砂災害」・「ため池」の災害リスク情報や、避難行動、事前の備えなどの防災情報をまとめたものです。市内の避難所や想定される被害区域が地図で確認できるので、普段から自宅や勤務地などがある区域にどのような災害発生の恐れがあるのか事前に確認しておきましょう。また、いざという時に慌てず避難行動がとれ

るよう、「マイ・タイムライン」の作成をしておきましょう。

電子書籍は
こちらから

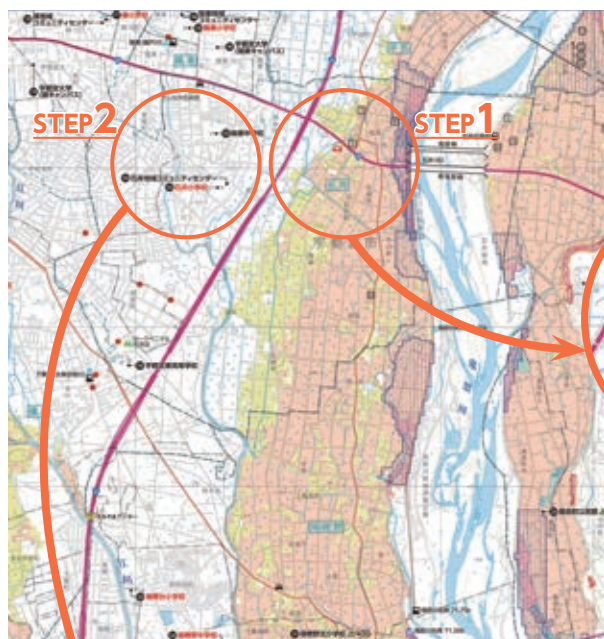


WEB版は
こちらから



POINT

正しくチェックするための3STEP



STEP1 災害リスクの確認

自宅や勤務先、普段よく行く場所などに「洪水」・「内水」・「土砂災害」・「ため池」のどのような災害の危険性があるのか確認しましょう。

(例) 洪水の場合の凡例

浸水深の区分	想定最大規模の浸水深の想定と目安
	3階建ての建物が完全に水没する程度(10.0m以上)
5.0～10.0m未満	浸水深が住居の高さを超える場所では、立ち退き避難が必要となります
3.0～5.0m未満	2階の軒下までつかる程度(5.0m)
0.5～3.0m未満	1階の軒下までつかる程度(3.0m)
0.5m未満	1階の床下までつかる程度(0.5m)

(例) 土砂災害の場合の凡例

土砂災害凡例	
土砂災害特別警戒区域	土砂災害警戒区域

STEP2 避難場所の確認

▼赤い文字の避難所 風水害の恐れがあるときに優先的に開設します。詳しくは、風水害時に優先的に開設する避難所(10ページ下の記事)をご覧ください。

▼黒い文字の避難所 災害や避難の発生状況などにより、必要に応じて開設します。

STEP3 避難経路の確認

WEB版ハザードマップでは、避難所までの経路を確認できます。

実際に避難所まで歩いてみて、注意が必要な場所がないか、避難にどれくらいの時間がかかるかなど、地図上では気が付かなかった注意点を確認しましょう。

city
@utsunomiya



▲市公式LINE「教えてミヤリ」

▼アカウント
は、広報広聴課 ☎(632) 2028へ。
も即時にお知らせします。詳しくは、広報広聴課 ☎(632) 2028へ。



▲メール配信サービス

活用しよう
情報入手手段

■登録制防災情報メール 本市の避難情報、避難所の開設情報などの防災関連情報を、即時にメールで配信します(事前登録が必要です)。

■市公式LINE「教えてミヤリ」 24時間365日いつでも、どこでも気軽に暮らしに関するお問い合わせができます。災害関連情報も即時にお知らせします。詳しくは、広報広聴課 ☎(632) 2028へ。

ます。

ID 1027677



▲市HP「車両避難所」



▲宇都宮市避難所開設状況管理システム